

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

1 倉光総領事からのメッセージ

1月には、ブルキナファソ及びインドネシアにおけるテロによりケベック州民が殺害されるという痛ましい事件が相次いで発生しました。クイヤール州首相は記者会見で「テロに屈しない」とのメッセージを発出し、また、サン・ピエール国際関係大臣よりは、国外で活躍する州民の安全を確保するため然るべき対策プログラムを整える旨発表しました。ケベック州にとっては、大変な年明けとなったわけですが、その迅速な対応ぶりは、日頃からケベック・ナショナリズムを標榜するケベック州として、なかなか見事だったと感じています。

このような事件に接するたびに、いつどこにいてもテロに巻き込まれるリスクがますます高まっていることを痛感いたします。幸いケベック州やモンリオールの近郊においては、今のところそうした動きは見られませんが、学校の冬期休暇を控え、海外の保養地でヴァカンスを過ごされる方も少なくないと存じます。各国の治安情勢は刻々と変化しておりますので、ご旅行の際には、外務省の海外安全ホームページ

(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>) などで訪問先の状況を確認していただければと思います。

在モンリオール日本国総領事

倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

- (1) 2月、3月の休館日のお知らせ
 - 3月25日(金) Good Friday
 - 3月28日(月) Easter Monday

3 領事便り

- (1) カナダ政府による電子渡航認証(eTA)制度運用開始について(御注意ください)

カナダ政府の発表によると、本年3月15日以降、カナダに空路で入国する際は、事前に電子渡航認証(Electronic Travel Authorization (eTA))を申請することが必要になります。

昨年8月1日以前に、就労または就学ビザの発給を受けて、カナダに滞在している方が、カナダ国外に出て、カナダに再入国するときには、このeTAが必要になります。

また、これまでカナダでは、短期滞在(ビジター)で入国する日本人に対してビザは免除されていましたが、本年3月15日以降は、eTAが必要になります。

eTAの申請は、オンラインで手続きが可能ですが、パスポートとクレジットカード、Eメールアドレスが必要となります。eTAの申請手数料は7カナダドルで、有効期間は最長5年間(またはパスポートの有効期限まで)です。カナダに陸路または海路で入国する場合は、eTAは不要です。

詳しくは、カナダ政府のホームページ(www.Canada.ca/eTA)を御参照ください。同ページからオンライ

ン申請ができます。

また、カナダ移民局のホームページでは、eTA について日本語の説明も掲載されていますので御参照ください（以下のリンク先）。

「カナダに空路で入国？」

<http://www.cic.gc.ca/english/visit/eta-facts-ja.asp>

電子渡航認証申請（英語）※eTA 申請用紙記入項目の案内（日本語版）も掲載されています。

<http://www.cic.gc.ca/english/visit/eta-start.asp>

（２）ハリファックス領事出張サービスの御案内

当館では、３月に、ノバスコシア州ハリファックスで領事出張サービスを実施いたします。

パスポートや各種証明書の受領、戸籍関連書類の届出、在外選挙登録、その他領事相談等がございましたら、是非この機会を御利用ください（申込締切 2016 年 3 月 4 日（金））。

ハリファックス領事出張サービスの日時、会場は以下のとおりです。本サービスは、予約制となっておりますので、御利用を希望される方はあらかじめ当館領事班まで御連絡ください。領事出張サービスの詳細は、当館ホームページを御覧ください。

●日時：2016 年 3 月 19 日（土）10 時 00 分～15 時 00 分

●場所：Halifax Central Library

(Windsor Foundation Room (4th Floor))

住所：5440 Spring Garden Road, Halifax, NS, B3J 1E9

ハリファックス領事出張サービス

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/oneday_halifax.htm

領事出張サービスに関する御照会は、当館領事班にお問合せください（電話：514-866-3429（代）、E-mail：consul@mt.mofa.go.jp）。

（３）２月 20 日は旅券の日（パスポート確認のお願い）

●旅券の日とは？

1878 年（明治 11 年）2 月 20 日に「海外旅券規則」が外務省布達第 1 号として制定され、「旅券」という言葉が初めて法令上使われました。これを記念して「旅券の日」としました。皆様には今一度大切なパスポートを御確認ください。

●パスポートは何のため？

パスポートは、日本政府が、皆様の国籍（日本人であること）・氏名・年齢などを海外で証明する国際的身分証明書です。万一何かが起こった時に、その国の政府に対して必要な保護と援助を与えるよう要請する重要な公文書でもあります。

●海外旅行・滞在中の注意事項！

人混みでのパスポートや貴重品のスリ、レストランでの食事時の盗難、買物中のパスポートの入ったバッグの置き引き、通りでのバイクに乗った 2 人組によるバッグのひったくり等海外で多発していますので御注意ください。

●紛失・盗難に遭ったパスポートが国際犯罪に使われることもあります。

紛失・盗難に遭ったパスポートは、闇ルートを通じて国際的な犯罪組織等の手に入り、偽変造され不法な出入国に使われたりするケースもあります。知らないうちに知らないところで自分のパスポートが不正に使用されないように、パスポートの管理には充分御注意ください。

●パスポートの残存有効期間の確認も忘れずに！

外国に入国するためには、国によっては、パスポートに一定以上の有効期間が残っていることを要求している場合があります。パスポートの所在を確認するだけでなく、パスポートの残存有効期間も併せて御確認ください。

旅券申請の際の必要書類等は、当館ホームページを御確認ください。

旅券について（当館ホームページ）

<http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/services-2.htm>

（４）安全対策：モントリオール市における２０１５年対人犯罪発生状況について

対人犯罪の発生状況	（前年件数）	（増減率）
殺人	２９件	（２８件：３．５７％増）
殺人未遂	８４件	（６９件：２１．７４％増）
暴行	９，４８２件	（９，０４０件：４．８９％増）
強盗	２，１０７件	（２，１３５件：１．３１％減）
性的暴行	１，６８０件	（１，５２９件：９．８８％増）

モントリオール市警の犯罪統計資料によると、前年と比較して、強盗発生件数は減少しているものの、全体的に対人犯罪の件数が増加しています。安全対策の基本は、「安全対策意識を持ち続ける」ということです。警察等の防犯対策のみに依存することなく、犯罪の発生を新聞・テレビ等で知った時は、同様な犯罪が自分の身近でも起こり得るという警戒心を持ち、防犯の「意識」を持って安全対策を講じるようにしてください。

（５）安全対策：「安全の手引き」改訂に関するお知らせ

当館ホームページに掲載している「安全の手引き」及び「緊急連絡先一覧」を改訂しましたので、印刷するなどして御活用ください。

「安全の手引き」掲載 URL

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/Safety%20Manual_20160211.pdf

「安全の手引き」別表「緊急連絡先一覧」掲載 URL

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/Safety%20Manual%20Emergency%20Contact_20160211.pdf

４ 広報・文化便り

（１）新着情報

ア 第１８回大西洋州カナダ日本語弁論大会

日時：３月５日（土）１３時３０分

場所：Saint Mary's University (Halifax, NS)

Sobey Building, Scotiabank Theatre

903 Robie St., Halifax, NS

イ 第２７回ケベック州日本語弁論大会

日時：３月１２日（土）１０時

場所：Universite de Montreal

Room B-2305, 3200 Jean-Brillant St., Montreal

ウ ラヴァル大学エスパス・ジャポン再開記念行事（ケベック市）

日時（予定）：３月１９日（土）

９時～１２時：文化紹介（茶道，折紙，風呂敷）

１３時３０分～１６時：金谷元モントリオール大学教授講演会

「Comment dit-on 《Je t' aime》 en japonais」

場所：ラヴァル大学エスパス・ジャポン

Bibliothèque de l'Université Laval
Pavillon Jean-Charles-Bonenfant
2345, allée des Bibliothèques, Québec, QC

(2) 「日本関連行事等のお知らせ」に掲載する情報の募集

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を (emagazine@mt.mofa.go.jp) までお知らせください。メールマガジンやホームページに掲載させていただきます(毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。)。また、メールマガジンに掲載する「日本関連団体等の活動の紹介」の原稿も随時募集しております。

5 日本関連行事等のお知らせ

* 以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

* 外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

(1) 新着情報

ア 生け花インターナショナル例会

(ア) 2月「Vines of Winter」

生け花インターナショナルオタワ支部よりゲスト、小原流 Mme Marie-Eve Coupal によるデモンストレーション及びワークショップが行われます。

日時：2月23日(火) 13時

場所：Mountainside United Church

687 Ave. Roslyn, Westmount

参加費：15ドル

連絡先：田中和子氏 kazuko.dorangeville@gmail.com

(イ) 3月「Sculpting with Plants」

Mme Diane Eggleton による草月流デモンストレーションが行われます。

日時：3月29日(火) 13時

場所：Mountainside United Church

687 Ave. Roslyn, Westmount

参加費：15ドル

連絡先：田中和子氏 kazuko.dorangeville@gmail.com

イ OSM コンサート「Kent Nagano & le Concerto pour violon de Beethoven」

作曲家野平一郎氏による作品が演奏されます。

日時：2月24日(水) 19時, 25日(木) 10時半及び20時

場所：Place des arts, Maison symphonique de Montreal

1600 Saint-Urbain Street, Montreal

詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.osm.ca/en/concert/kent-nagano-beethovens-violin-concerto>

ウ Tribute to the Salsa Queen Celia Cruz

ニューヨーク在住の日本人サルサ歌手、Yoko Mimata 氏がスペシャルゲストとして参加します。

日時：3月17日（木）20時

場所：Le Balcon

463 Sainte-Catherine Ouest, Montreal

詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.lebalcon.ca/en/dinner-show/tribute-salsa-queen-celia-cruz>

エ 「OKUNI - Fondatrice du KABUKI founder - 」

「出雲阿国」を題材とした和と現代芸術をあわせた踊り、音楽、語りの公演が行われます。出演は、（踊り）安原嘉代、（音楽）中村孝太、（太鼓）Ignatius Kim、（笛）Elisabeth Caty、（笛、三味線）五老海幸。

日時：3月18日（金）20時、19日（土）15時及び20時、20日（日）15時

場所：Studio 303

372 Rue Ste-Catherine O #303, Montreal

入場料：20ドル

問合せ先：こまちモンリアル komachi21@gmail.com

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.facebook.com/events/956018514434456/>

オ 日加協会アクティビティー「Sugaring Off Party」

3月20日までの予約が必要です。

日時：4月3日（日）9時45分メトロ Sauve 集合

場所：Cabane a sucre Alcide Parent - Saint-Ambroise

会費：会員34ドル、非会員38ドル、8～12歳25ドル、4～7歳19ドル、3歳以下無料

問合せ・予約先：Amy Magbanua 514-385-3501, Therese Durivage 438-385-3985,

Alice Boluduc 514-721-0052

カ コンサート（フルート：五老海幸、ギター：Jerome Ducharme）

Festival Acces Asie の一環で、没後20年になる武満徹作品を集めたフルートとギターのコンサートが行われます。

日時：5月6日（金）20時

場所：Salle des Jeunesses Musicales du Canada

305 Ave du Mont Royal E, Montreal

チケット：20ドル

問合せ先：Ms. Adeline Rovera (Bureau d'Access Asie)

514-699-0316 または presse@accesasie.com

キ 第16回広島国際アニメーションフェスティバル主催コンペティション作品募集

<http://hiroanim.org/ja2016/03compe/3-01.html>

（2）既にお知らせしている情報

ア ケベック国際ピーウィーホッケートーナメント

日本のホッケーチーム「Japan Select」が出場（Inter B）します。

トーナメント：2月10日（水）～21日（日）

「Japan Select」出場試合の日時、場所等詳細はこちらから御確認ください。

<http://www.tournoipee-wee.qc.ca/en/index.html>

イ 「Mouse on the Keys」コンサート

Festival en lumiereに日本から「Mouse on the Keys」が出演します。

日時：2月18日（木）20時

場所：L'Astral

305 rue Sainte-Catherine Ouest, Montreal

コンサート詳細、その他北米ツアーについてはこちらから御確認ください。

<http://www.montrealenlumiere.com/fr-CA/Programmation/Activite/6580>

ウ Festival Temps d'Images

以下の日本関連イベントが開催されています。

「Technology for Dance: Conference by Hiroaki Umeda」

日時：2月17日（水）17時半

場所：SAT

1201 Saint-Laurent Blvd., Montreal

「Intensional Particle by Hiroaki Umeda」

日時：2月18日（木）～20日（土）18時半及び19時半

場所：Usine C

1345 Lalonde Ave., Montreal

エ 「Le Japon」上映

日本の観光案内・紹介映画「Le Japon」の上映が行なわれています。

http://www.lesaventuriersvoyageurs.com/film_detail.php?id=91

6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

最近のケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

(1) 政治

ア ケベック州

- インドネシア（14日）及びブルキナファソ（15日）におけるテロ事件でケベック州民7名が死亡。18日、クイヤール州首相は両テロ攻撃を「言語道断」と非難。
- 18日、訪日中のシャニオン州議会議長一行が植田・京都府議会議長らと面談。山田知事立ち会いのもと、議会交流に関する「交流促進宣言書」に調印。
- 25日、サン・ピエール州国際関係・仏語圏大臣は、本年末に、ケベック州が、過激化とテロに関する重要な国際会議を、UNESCOと協力してホストする旨発表。
- 28日、ケベック州政府は大幅内閣改造を実施。
- 州議会各党支持率に関する世論調査では、PLQ（35%）、PQ（27%）、ケベック未来連合（19%）、ケベック連帯党（16%）、緑の党（0%）、その他（3%）の順。
- QC州独立に関する世論調査では、独立支持が34%、不支持が66%。
- 連邦議会各党支持率に関する世論調査では、自由党（51%）、新民主党（21%）、保守党（12%）、ブロック・ケベコワ（11%）、緑の党（4%）の順。

イ 大西洋州

- 7日にはPEI州にて、12日にはNS州にて、それぞれ内閣改造。

(2) 経済

ア ケベック州

- 9日付報道によれば、2015年中、ケベック州で電気自動車（EV）の人気の高まり、QC州のEV充電スタンド網である「エレクトリック・サーキット」のスタンドは、昨年中に217台増加。
- 10日、Mouvement Desjardins社のエコノミストは、ケベック州のGDPが2016年には1.5%、2017年には1.7%伸びると予想。
- 12日、武田薬品工業は、モンリオールに本社を置くenGene社と消化器系疾患に対する新規治療法開発に向けた戦略的提携を行う契約を締結。
- 13日、ボンバルディア・グループのBombardier Avions d'affaires社は、40年続いたTAG Aeronautics社との提携関係を終了。
- 21日、クイヤール州首相は、5億加ドル相当の同州への新規投資を発表。内訳としては、インド系タタ・スチール社による4億ドルの鉄鉱山への投資及びフランス・ケベックの合併事業（PSA プジョー・シトロエングループ、エグザゴン・モーターズ社及びケベック州の企業グループ2社）を設立してEV部品の開発・生産を行うという計画。
- 21日、コデル・モンリオール市長はモンリオール都市圏を代表し、エネルギー・イースト・パイプライン計画に反対を表明。

イ 大西洋州

- 7日、NS州マクニール首相は、Donkin 鉱山プロジェクト支持を表明。同首相は、この春までに操業開始されるかもしれない同鉱山が、より多くの地元産燃料をノバスコシア電力社に供給するだろうと述べた。現在、同社は石炭のほとんどを南米から輸入している。
- 12日、NS州エネルギー大臣は連邦漁業大臣と会談し、保護海域を大幅に拡大するという連邦政府の計画に対し、洋上エネルギー開発や漁業といった経済活動に指定された海域や沿岸が閉ざされることになることになると警告。
- 12日、PEI州の漁業組合は、連邦政府に対し、臨時外国人労働者プログラムを改正し、魚介類の加工工場でより多くの労働者を雇用できるよう訴えた。組合長は数ヵ月後に始まるロブスターの漁期に水産物を加工する労働者が必要だと述べた。

[在モンリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なさらないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。

emagazine@mt.mofa.go.jp

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止（又は登録解除）」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、emagazine@mt.mofa.go.jp まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モンリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

<http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/>

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ（www.kantei.go.jp）

外務省ホームページ（www.mofa.go.jp/mofaj/）

在カナダ大使館ホームページ（www.ca.emb-japan.go.jp）

当館ホームページ（www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/）

当館 Facebook（www.facebook.com/JapanConsMontreal）

○発行：在モンリオール日本国総領事館

(Consulate General of Japan in Montreal)

1 Place Ville Marie, Suite 3333,

Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada)

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当
(emagazine@mt.mofa.go.jp) まで御相談ください。

